

No. 001



松平容保



1836 - 1893



幕末の陸奥(むつ)会津藩主。美濃(みの)高須藩松平義建(よしたけ)の子、会津藩主松平容敬(かたたか)の養子。1852年襲封。1862年京都守護職に就任して京都の幕府勢力を代表し、孝明天皇の信を得て公武合体を推進。禁門の変では長州側を圧倒。戊辰(ぼしん)戦争の際、鳥羽・伏見の戦に出兵して敗れ、封地に帰って討幕軍に抗戦、会津若松城で降伏。晩年は日光東照宮宮司を務めた。